



HPAI Alert Vol.6

岩手県北鳥インフルエンザ警戒情報

「死亡羽数増の通報時に重要な情報」とは

香川県の発生事例に伴う移動制限は、2月5日0時をもって解除されました。同事例は「高病原性」ながらも、これまでの肉用鶏の事例と比較して農場での死亡率の上昇が顕著でなく、早期発見の重要性が再認識されました。すなわち毎日、チェックしている農場主の観察力が重要です！通報の際は、以下のポイントを押さえて報告をお願いします。

・事故が疑われる場合

原因、鶏舎・外気温度、状況の写真等

・疾病が疑われる場合

日齢、症状、鶏舎内での死亡鶏の分布、解剖した場合には写真で記録を

例) IB ならば腎の退色腫大、

封入体肝炎ならば肝の退色腫大、大腸菌症では、漿膜炎等が特徴的です。



「明らかな原因がわからない」、「いつもと違う」と感じたらすぐに通報を！

香川県のウイルスは新タイプ。東京都の野鳥からも

NEWS

香川県での発生事例のウイルス型は、昨年度の H5N6 亜型とは異なり、ヨーロッパでまん延した H5N8 亜型に他のウイルスの N6 亜型が再集合したもので、島根県の野鳥から検出されたウイルスとは近縁ですが、異なる遺伝子でした。また、東京都ではオオタカから H5N6 亜型ウイルスが検出されました。

多様なウイルスが広く国内に侵入していることから、引き続き侵入防止対策を徹底願います！

地域防疫には早期発見～早期防圧が重要！！

みんなでまもろう！養鶏産地県北



目指します!! 家畜の健康と安定した畜産経営

岩手県北家畜保健衛生所・岩手県北家畜衛生協議会

TEL 0195-49-3006

TEL 0195-49-3040